

令和4年度

年間授業計画

都立板橋高校

教科・科目	保健体育・体育	3単位	対象学年・組・区分	2年1234567必修
教科書 ・副教材等	現代高等保健体育 改訂版（大修館）	教科 担当者	保健体育科 奥村秀章、渋谷国之、柴崎正太、晝間久美	

目 標	一学期	各種球技運動の基本的技能の習得及びルール(審判法)の理解。補強トレーニングを通して体づくり運動。柔道を通して礼儀と受け身の習得を行う。
	二学期	各種球技運動の基本及び発展的の技能の習得とゲームを楽しむことができる態度を養う。柔道では、相手に応じた攻防ができる。
	三学期	バスケットボール・サッカーの戦術を理解させ、技術の習得を図る。柔道では、相手の動きに対応した攻防ができる。持久走の特性を理解し、一定の距離を走ることによって体力及び精神面での強化を図る。

学期	月	単元	時間	学習内容
一学期	4月	体育理論、体づくり運動、バドミントン、テニス、サッカー、ソフトボール	9h	体育理論は、運動・スポーツの学び方。各種球技における基本スキルの復習と向上。
	5月	体育理論、体づくり運動、バドミントン、テニス、サッカー、ソフトボール、バレーボール、柔道	9h	柔道は、受け身。体育理論は、運動・スポーツの学び方。各種球技における基本スキルの復習と向上。
	6月	バドミントン、テニス、サッカー、ソフトボール、バレーボール、柔道	12h	柔道は、受け身、投げ技の理解。各種球技における基本スキルの復習と向上。陸上競技は、ハードルの基本動作。基本の縄跳び運動。
	7月	水泳、バドミントン、テニス、サッカー、ソフトボール、バレーボール、柔道	6h	水泳4泳法習得。柔道は、受け身、投げ技の理解。各種球技における基本スキルの復習と向上。陸上競技は、ハードルの基本動作。基本の縄跳び運動。
二学期	8月			
	9月	水泳、ソフトボール、テニス、サッカー、バレーボール、バスケットボール、柔道	12h	水泳4泳法と記録会。柔道は、受け身、投げ技の理解。各種球技における基本スキルの復習と向上。陸上競技は、ハードルの基本動作。基本の縄跳び運動。
	10月	ソフトボール、テニス、サッカー、バレーボール、バスケットボール、柔道	12h	柔道は、受け身、投げ技の理解。各種球技における基本スキルの復習と向上。陸上競技は、ハードルの基本動作。基本の縄跳び運動。
	11月	ソフトボール、テニス、サッカー、バレーボール、バスケットボール、柔道	12h	バレーボール、ソフトボール、サッカー、テニスの基本動作・ルール確認。
	12月	ソフトボール、テニス、サッカー、バレーボール、バスケットボール、柔道	6h	バレーボール、ソフトボール、サッカー、テニスの基本動作・ルール確認。
三学期	1月	陸上(持久走) バスケットボール、フットサル、ハンドボール	9h	持久走(タイムトライアル、時間走)。各種球技におけるスキルの発展。復習と向上。
	2月	陸上(持久走) バスケットボール、フットサル、ハンドボール	12h	持久走(タイムトライアル、時間走)。各種球技におけるスキルの発展。復習と向上。
	3月	陸上(持久走) バスケットボール、フットサル、ハンドボール	6h	持久走(タイムトライアル、時間走)。各種球技におけるスキルの発展。復習と向上。

評価の観点 ・方法	各種目に主体的・意欲的に取り組んでいる。目標としている技能を身につけている。役割を積極的に引き受け、その責任を果たしている。健康・安全の確保に努めている。 これらの観点を総合的に捉え、参加点・技能点として振り分け、各種目内で学期ごとの評価を行う。
--------------	--